

Select EYE pro

J8192F リピーター

取扱説明書



お手元で映像 / 録画 / 再生をご確認いただくまで配線や設置をしないでください
ペアリング時は、カメラやモニターの距離間 1m 以内で行ってください

Select EYE pro シリーズの無線技術について

当製品は 2.4GHz 帯を使用した「高度化小電力データ通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [技適マーク] を取得しております。

工事設計認証番号 J8192F リピーター (お°ヨソ)

 R210-194837



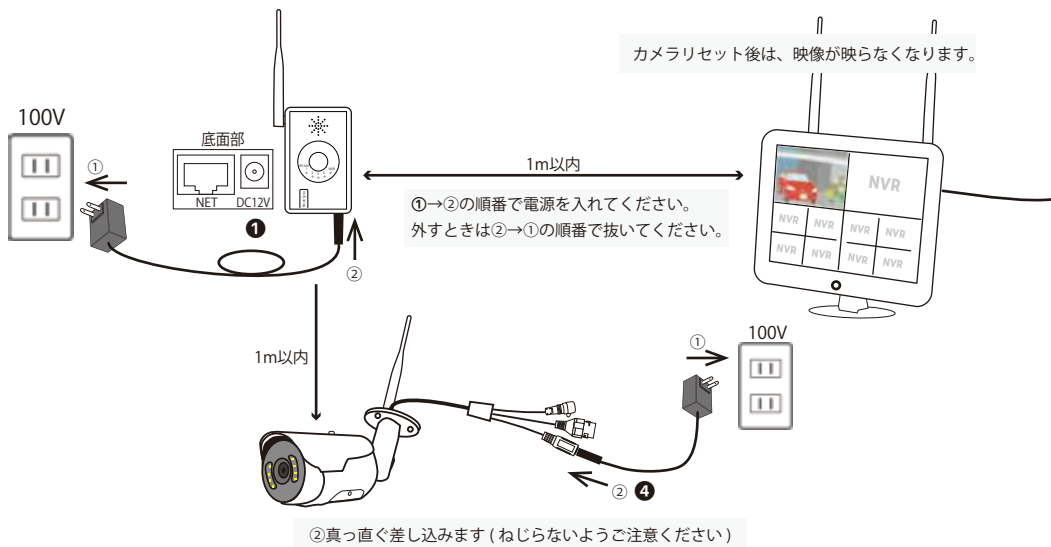
Ver.20250716

オプション J8192F リピーター (屋内専用) 設定方法

J8192F リピーターとモニターを一番最初に接続する方法です。

メリット：設置済の離れたカメラにリピーターを近づけてペアリングすることができます。

デメリット：設置済のカメラもリセットして最初からやり直しになります。



❶モニターと J8192F をペアリングをします。

※モニター (電源オン状態) の 1m 以内でリピーターの電源を①→②の順に (DC12V に AC アダプターを接続) を入れてください。

❷J8192F のリセットボタンを 10 秒押します。

❸LED が動いた後、NVR に黄色 LED が点灯したら、J8192F とモニターのペアリングは完了です。

❹カメラと J8192F を接続します。

※電源の入ったカメラをリセット (P24 参照) してください。

J8192F をカメラの 1m 以内に近づけます。

新設カメラの場合は、①→②の順に電源を入れます。

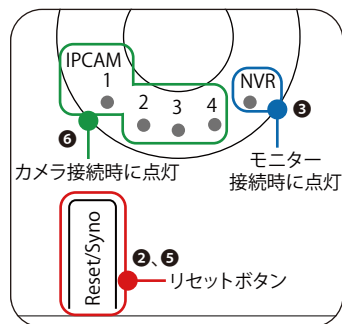
❺ランプが動き出し、1 分程待つと IPCAM-1 に黄緑色 LED が点灯します。

❻カメラの接続指示音 (ネットワークを設定…) が流れましたら、J8192F のリセットボタンを 3~5 秒押します。

「Wi-Fi 設定中です ...、Wi-Fi 接続が完了しました。」とカメラから音声流れます。ペアリング成功です。

❼「❹~❻」を繰り返して、4 台まで接続可能です。

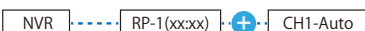
❽ネットワーク ➡ カメラリピーター ➡ カスケードリレーショナルトポロジ図を左クリックし、接続を確認します (初期は手動リピーターとなっていますが、オートリピーターに変更できます)。



❽ J8192F にカメラをリピーターした場合

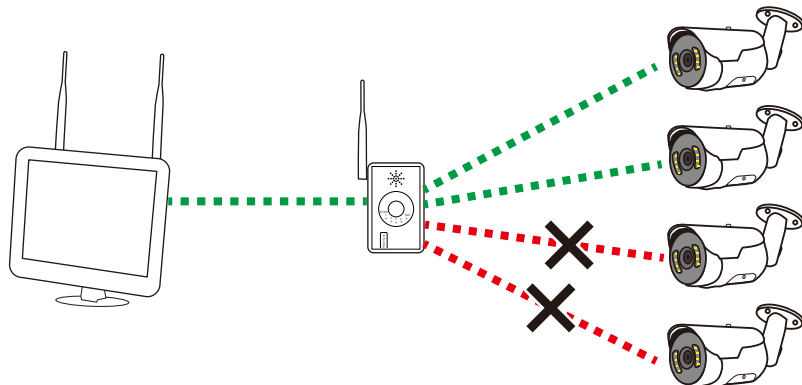
連結モード

手動リピーター ▼

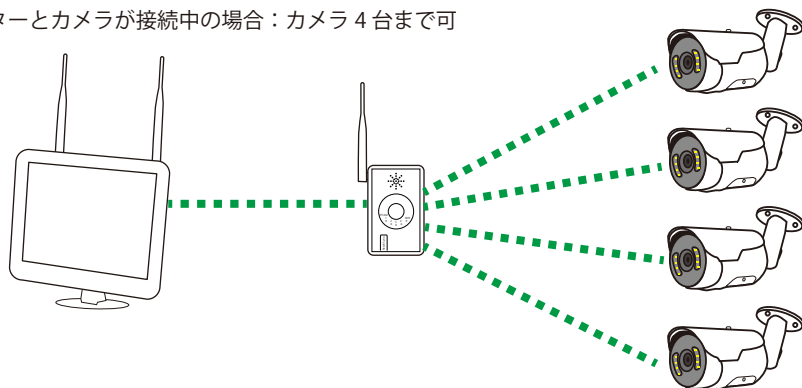


【注意事項】

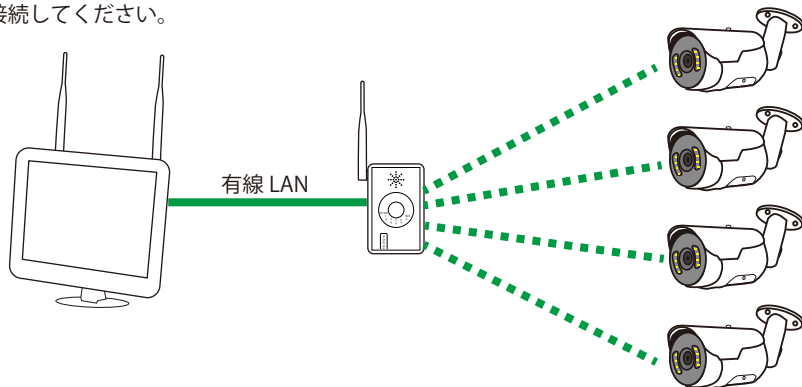
モニターの設定（ネットワークポロジの手動）からカメラを接続する場合：カメラ 2 台まで可



リピーターとカメラが接続中の場合：カメラ 4 台まで可



電波が弱く後からリピーターとモニターを LAN ケーブルでつなぐ場合は、ワイヤレスインターネットのオープンをおフにしてください。カメラの追加（ツールバー等）からペアリング画面に入り、「次へ」をクリックしてカメラが表示されるのを待ちます。表示が「更新中」から「接続成功」に変わります。※アプリで見たい場合は、モニターとリピーターの間にハブを入れて、ハブとルーター、ハブとモニターを接続してください。



【電波状況について】

【カスケードリレーショナルトポロジ図】：同じ機種のカメラ同士のリピーターの設定を行います。(パレットと PTZ の組み合わせは不可)

< 戻る

保存する

連結モード

オートリピーター ▼

NVR

CH1-Auto

CH4-Auto

CH5-Auto

CH7-Auto

CH8-Auto

CH9-Auto

RP-1 (xx:xx)

RP-1 (xx:xx)

+

+

CH3

CH6-Auto

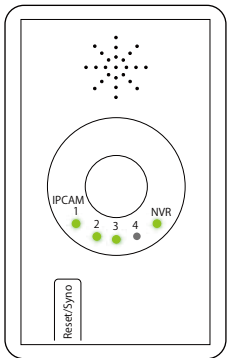
CH10-Auto

CH2-Auto

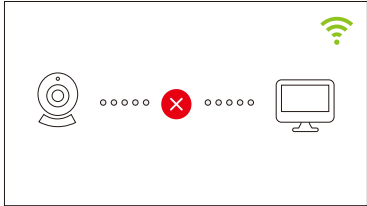
接続点線が色なし (白色) の場合、途切れています

注意：デュアル周波数カメラとシングル周波数カメラは相互にカスケード接続できません。

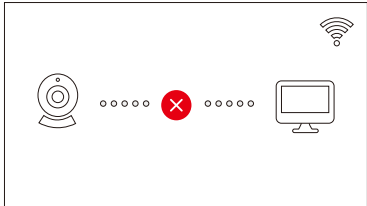
この画面が表示された場合、緑色アンテナがフルで表示されていますが電波が弱いため、映像が途切れています。



(例CH4)の点灯ランプが消灯時、途切れています。



この画面が表示された場合、電波が弱く、映像が途切れています。



カメラリピーター関係なく、電波が弱いとアンテナ表示が同様になり、映像が途切れます。
LANケーブルでリピーターとモニターを接続すると改善することがあります。

【カメラはすでに設置済みで、あとからリピーターを追加する方】

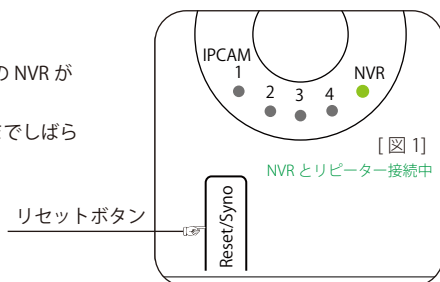
カメラと NVR を接続したものの電波が弱く映像が途切れるため、カメラと NVR の間にリピーターを取り付けます。

例 1) カメラは、外せないためリピーターをカメラに近づけて設定します (カメラ 1 をリピートします)

①リピーターと NVR を近づけてペアリングします。

リピーターのリセットボタンを 10 秒長押しするとリピーターの NVR が点灯します。[図 1] 参照

※リピーターの LED 点滅中は、Wi-Fi(NVR) 検索中です。点灯までしばらくお待ちください。



②対象のカメラ (CH1 のバレットカメラ) は NVR からは削除します。

(右クリック>カメラ設定>対象カメラのゴミ箱を左クリックすると削除されます。)

③カメラをリセットします。(リセットページ参照)

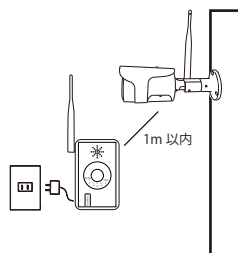
「全ての設定をリセット中です。カメラが再起動します。」とカメラから音声が流れます。

④リピーターをカメラに近づけてください。

⑤リピーターのリセットボタンを 3 秒長押し、カメラとリピートします。

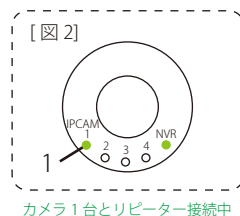
⑥カメラから音声が流れます。

「ネットワークを設定してください」→「Wi-Fi 設定中です。しばらくお待ちください。」→「Wi-Fi 接続が完了しました。」



⑦リピーターの LED は、NVR 点灯中です。IPCAM は、しばらく点滅し、1 台目のリピートの場合、リピーター 1 が点灯します (カメラの接続台数により点灯箇所は変わります)

[図 2] 参照



自動でペアリングができない時は、以下のことをお試しください。

⑧ライブ画面のカメラ追加のペアリングマーク + を左クリックし、

「カメラに電源を入れる」の画面より「次へ」を左クリックして、「接続成功」と表示されるまで

「カメラを探しています ...」の画面で待機してください。※5 分待っても表示されない場合は、⑨へ進みます。

⑨電波状況が悪く映像が表示されない場合、対象のチャンネルを単画面表示もしくは、分割画面に設定することで映像が表示されます。

⑩⑨を試しても電波が弱い時は、リピーターを NVR に近づけてください。

⑪⑩を試しても弱い時は、モニターとリピーターを有線 LAN ケーブルで接続してください。

【取付前でカメラとリピーターがお手元にある方】

取付前から電波状況に不安があるため、カメラと NVR の間にリピーターを取り付けます。

例 2) カメラとリピーターとモニターに近づけて設定します (カメラ 1 をリピートします)

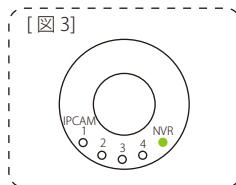
①カメラ映像がモニターに表示されていることをご確認ください。

②リピーターと NVR を近づけてペアリングします。

リピーターのリセットボタンを 10 秒長押しするとリピーターの NVR が点灯します。

[図 3] 参照

※リピーターの LED 点滅中は、Wi-Fi(NVR) 検索中です。点灯までしばらくお待ちください。



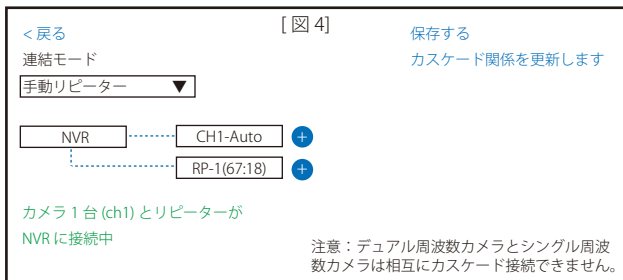
NVR とリピーター接続中

③右クリック>システム設定

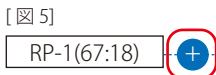
>(ログイン)>ネットワーク

>カメラリピーター

>カスケードリレーションアルトポロジ図を開きます。[図 4] 参照



②リピーターの後ろの + を左クリックします。[図 5] 参照



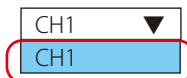
③CH1 を左クリックします。[図 6] 参照



④CH1 が下に表示されます。カメラ 1 をリピートするため CH1 を左クリックします。

[図 7] 参照 ※2 台以上接続している場合は、リピートするカメラを選択します。

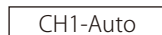
[図 7]



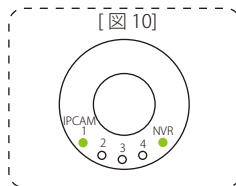
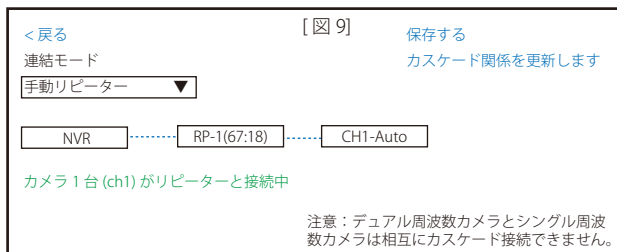
⑤[図 6] の CH1 が CH1-Auto に変わればリピート成功です。[図 8] 参照

[図 8]

⑥画面右上の [保存する]→[カスケード関係を更新します] の順に左クリックします。



⑦CH1 とがリピーターにリピートされ、リピーターは、NVR リピーターの 1 が点灯しました。[図 9][図 10] 参照



カメラ 2 台リピーターと接続中



保証書

本紙は記載内容の範囲で無償修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合、お買い上げの販売店又は弊社支店・営業所に修理を依頼してください。

●シリアルナンバーが不明な場合は、有償修理とさせていただきます。

この保証書は記載内容の範囲で無償修理をお約束するものであり、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせください。

■ 無償修理規定

- 保証期間はご購入日より1年間です。※1
- 保証規定に従った正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償で修理・調整いたします。
- 保証期間中であっても以下の場合は有償修理となります。
 - お客様側での移動時の衝撃等が原因の故障
 - 工事、使用上の誤り、不当な改造による故障
 - 火災、水害、雷等天災、その他自然災害、異常電圧による故障
 - 本製品に接続された他社製品が原因の故障
 - 消耗品、付属品に起因する故障
 - 保証規定の禁止事項に該当する使用状況の場合
- 製品の正常なご使用状態以外で生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いません。
- 本保証書は、日本国内で使用される場合に限り有効です。
- 弊社は出張修理を行っておりません。持込・配送修理のみ対応しております。
- 保証内容は製品に対するものとなります。故障時の取り外し取り付け費用、施工店様の出張費用、特殊車両費用に対し弊社は一切の費用請求を認めません。

型番	J8192F	※ご購入製品の型番に 印をつけてください。
お客様名		
ご住所		
電話番号		
シリアルナンバー※2	※シリアルナンバーはご使用前に必ず記入してください。	
取扱販売店名		
設置日	年 月 日	
保証期間	ご購入日より1年間※1 ※本書はレシートと一緒に大切に保管してください。	

※1 消耗品も無償修理期間は、1年間となります。

※2 出荷時に弊社でシリアルナンバーを登録することで、保証期間を管理しています。



株式会社 NSK 日本セキュリティ機器販売
〒461-0043 愛知県名古屋市中区大幸1丁目10-15
Email: hp@nsk-sec.co.jp HP: https://www.n-sk.jp

■ 免責事項

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
 - 通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いません。
 - お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。
 - お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
 - 製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
 - 製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証いたしません。
- ※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.